

北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所

記者発表

発表日時

令和6年3月5日

第2回 令和6年能登半島地震 被災港湾施設復旧技術検討会 を開催します

令和6年能登半島地震にて甚大な被害を受けた港湾施設の早期復旧に向け、国土交通省北陸地方整備局では、行政機関や専門家等からなる「能登半島地震 被災港湾施設復旧技術検討会」を設置し、検討を進めています。

今般、第2回の当該検討会を開催し、企業の経済活動や建設資材等の輸送にかかせない係留施設を中心に、被災メカニズムを踏まえた復旧設計の考え方等について、検討します。

- 開催日時：令和6年3月7日（木）13：00～15：00
- 開催方法：Web 会議形式
（取材受付先：新潟市中央区美咲町1-1-1 北陸地方整備局 2階 港湾会議室）
- 議 事： 1）復旧設計の考え方
2）復旧設計方針（案）
- 検討会構成：【別表】

5. 報道関係のみなさまへ

取材（Webを含む）を希望される場合は、別紙にて予め登録をお願いします。当日は12時50分までに取材受付先にご来場（WEB接続）をお願いします。

また取材（WEBを含む）は、冒頭開会挨拶までとし、以降はご退室をお願いいたします。

なお、検討会終了後、概要説明を予定しております。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ	富山県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ	石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ	専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所
副 所 長 ほん たかひろ 伴 孝宏
調査課長 しが まもる 志賀 守
TEL:025-222-6115

【別表】 令和6年能登半島地震 被災港湾施設復旧技術検討会 名簿（順不同・敬称略）

	氏名	所属・役職
有識者	横田 弘	北海道大学 名誉教授
〃	竹信 正寛	国土交通省国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部港湾施設研究室長
〃	野津 厚	(国研)海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 地震防災研究領域長
〃	小濱 英司	(国研)海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 地震防災研究領域 上席研究官
〃	森川 嘉之	(国研)海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 地盤研究領域長
〃	水谷 崇亮	(国研)海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 地盤研究領域 上席研究官
〃	佐々 真志	(国研)海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 地盤研究領域 動土質研究グループ長
関係団体	平井 達也	(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部 技術委員長
〃	規矩 正明	(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部 副技術委員長
〃	北澤 壮介	(一社)港湾空港技術コンサルタンツ協会 理事 技術調査委員長
〃	奥田 薫	(一財)港湾空港総合技術センター 本部審議役
行政機関	納橋 豊暢	石川県土木部 次長 兼 港湾課長
〃	赤坂 利勝	七尾市建設部 土木課長
〃	佐々木 規雄	国土交通省北陸地方整備局 港湾空港部長
〃	美野 智彦	国土交通省北陸地方整備局 能登港湾空港復興推進室長
〃	舟川 幸治	国土交通省北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所長
〃	武田 均	国土交通省北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所長

- ・取材を希望される方は、以下の必要事項を記入の上、下記のアドレスにメール送付をお願いします。
- ・Web取材を希望される方にはURLを送信致します。

申込先メールアドレス：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

1. 会社名 _____

2. お名前 _____

3. ご連絡先電話番号 _____

4. ご連絡先メールアドレス _____

5. 取材方法（現地 or Web） _____

6. Web会議に入室する際のユーザーネーム _____

期限：3月6日（水）13時まで

「令和6年能登半島地震 被災港湾施設復旧技術検討会」

＜目的＞

甚大な被害を受けた金沢港や能登半島の直轄権限代行港湾における施設の早期復旧に向け、行政機関や専門家等に技術的な助言を頂きながら復旧設計方針をとりまとめる。

- 第1回の当該検討会では、以下のとおり、港湾施設の被災状況等を踏まえた復旧設計の考え方の方向性等について意見交換を実施（非公開）。

【開催日時】 令和6年2月19日（月） 16:00～18:00

【開催場所】 北陸地方整備局 港湾空港部（Web併用）

【議事概要（専門家等の意見）】

- 地殻変動による隆起被害、液状化による沈降被害等、被災メカニズムを踏まえた復旧方針を検討すること。
- 施設の機能、被災の程度を十分に考慮すること。



検討会の様子